仰星学園高等学校

【学校ホームページアドレス】
https://gyoseigakuen.ne.jp

仰星便り

令和7年　8月　8日

No.56

「 勇往邁進⑥～体育祭編～ 」

１年Ａ組

【前号からの続き】創立20年の節目の年、生徒の皆さんの「勇往邁進」という進化した姿が、本校の伝統の一ページに記されました。特に三年生の皆さんにとってこの体育祭が第一部とするならば、第二部が修学旅行、第三部が平尾祭。今後も体育祭同様、凛として美しく輝き、そしてカッコいい三年生の姿を示してくれることを期待しています。

今回が体育祭編の最終号となります。一年生にとって高校生活初めての体育祭。その一年生の体育祭の感想を中心にお届けします。

夏休みに入り、生徒の皆さんは思う存分に「夏」を楽しんでいることと思います。学校では補習や集中講義、部活動で汗を流す生徒の皆さんもいます。「仰星便り」はいよいよ次回から三年生修学旅行編をお届けします。ご期待ください。

１年Ａ組（予選）
クラス対抗大縄跳び

⑰団対抗リレー
選抜男女

１年Ｂ組（予選）
クラス対抗大縄跳び

「あのような先輩になりたい」
１年Ａ組　古谷　ちなみ

今年の体育祭は、仰星学園高等学校の生徒として初めての参加で、前日から緊張していました。パン食い競争では、パンがなかなかうまく噛めずに苦戦しました。玉入れでは、仲間と団結して次々と玉を入れ、白団が勝ちとても嬉しかったです。綱引きでは負けてしまい悔しかったですが、皆で力を合わせて頑張る楽しさを感じました。そして最後に見た二、三年生の演舞がとてもかっこよく、来年は自分もあのような先輩になりたいと思いました。

白団は全体では負けてしまいましたが、仲間と一致団結して戦うことがとても楽しかったです。そして私は体育委員としてあまり仕事ができなかったので、次また体育委員になれたら今度は率先して準備や片付けに取り組みたいです。

私は体育祭を通じて、仲間との絆の大切さと新たな目標を見つけ、忘れられない一日になりました。

１年Ｂ組

「印象に残った体育祭で学んだこと」
１年Ｂ組　長尾　一志

私は今回の体育祭で、各々の生徒たちが準備や練習に励んで自己研鑽したり、本番でも親睦を深めたりすることができたと思います。なぜなら体育祭の競技に高校ならではの特色が多く、さらに多種多様な内容を取り入れていて様々な人が活躍できやすくなっていたからです。また当日に体調がすぐれない人、トラブルが発生した時にも焦らず周りをよく見て行動する。そのことを意識して集団で取り組む姿は印象に残りました。しかし、その一方でテント内に居る時の服装が乱れていたり、移動中や先生が話されている時に私語があったりして真剣に取り組めていない時も所々にありました。そのためこれからは様々な行事に関わる際、責任感を持ちながら全力で考えて行動し、物事から汲み取れたことを大切にしながら研究心と信念を持ち続けることが大切だと考えました。

そして次の体育祭では、それまでに学んだ経験を活かして新しい視野を見据えたいです。

１年Ｃ組

１年Ｃ組（予選）
クラス対抗大縄跳び

「熱狂した初めての体育祭」
１年Ｃ組　梅林　風輝

私は仰星学園高等学校での初めての体育祭で、とても熱狂しました。練習が始まったのは、５月１２日月曜日でした。初めは赤団、白団のどちらに入団するかの発表がありました。そして入団したのは白団でした。結団式が５時限目にあり、６時限目にはビーナスホールで校歌の練習がありました。

体育祭の開催日が土曜日から金曜日に変更された時、何人かの人が体育祭が早まり絶望していました。

本番当日、初めての仰星学園高等学校体育祭は、赤団優勝という結果で幕が閉じました。初めての体育祭で負けてしまい悔しいですが、これもまたいい経験として記憶に残し、二年生になったら必ず勝ちたいです。

表彰

栄光のゴール

閉会式

解団式

１年Ｄ組（決勝）
クラス対抗大縄跳び

１年Ｄ組

「来年の体育祭に向けて頑張る」
１年Ｄ組　高倉　未來

高校初めての体育祭、体育委員としても一人の生徒としても楽しむことができました。午前の部にある大縄跳びでは、クラスメイトと息を合わせて跳ぶことができました。競技と競技の間では次の競技の準備をするなど、体育委員として働くことができました。次の競技の準備をすることで、自分も競技に参加しているような気持ちになり楽しかったです。また体育祭ではクラスメイトの意外な一面を見ることもできました。練習の成果も出すことができ、嬉しかったです。

来年の体育祭ではもう少し声を出し、活躍ができるようになりたいです。そのためこれからの体育の授業では、体育委員として率先して動き、大きな声でかけ声をかけるなどしていきたいです。また先生の手伝いをしたり、授業で使うものの準備をしたりするなど、来年の体育祭に向けて頑張っていこうと思います。